

「ホワイト物流」推進運動

持続可能な物流の実現に向けた自主行動宣言

企業・組合名	役職	氏名	所在地	主たる事業	ホームページ
アサヒグループ食品株式会社	代表取締役社長	尚山 勝男	東京都	製造業	https://www.asahi-gf.co.jp/

当社は、「ホワイト物流」推進運動の趣旨に賛同し、以下のように取り組むことを宣言します。

最終更新:	2019.7.〇
-------	----------

（取組方針）

・事業活動に必要な物流の持続的・安定的な確保を経営課題として認識し、生産性の高い物流と働き方改革の実現に向け、取引先や物流事業者等の関係者との相互理解と協力のもとで、物流の改善に取り組めます。

（法令遵守への配慮）

・コンプライアンス遵守を大前提とし、法令違反が生じる恐れがある場合の契約内容や運送内容の見直しに適切に対応するなど、取引先の物流事業者が労働関係法令・貨物自動車運送事業関係法令を遵守できるよう、必要な配慮を行います。

（契約内容の明確化・遵守）

・運送及び荷役、検品等の運送以外の役務に関する契約内容を明確化するとともに、取引先や物流事業者等の関係者の協力を得つつ、その遵守に努めます。

No.	分類番号		取組項目	取組内容
1	A	①	物流の改善提案と協力	・自社物流拠点内並びに配送先における車両の長時間待機の問題について積極的に解決に努める。
2	A	③	パレット等の活用	・生産委託工場、取引先にも協力を要請し、パレットによる輸送を推進する。
3	A	⑩	リードタイムの延長	・リードタイムの延長、納品時間帯の拡大を取引先と協議の上、推進する。
4	A	⑭	船舶や鉄道へのモーダルシフト	・長距離輸送を対象として、鉄道、船舶を利用したモーダルシフトを推進する。
5	F	①	独自の取り組み	・輸送効率の高い包装資材を検討・採用することで、輸送車両の削減に取り組む。